

彙

報

2020年4月～2021年3月

刊 行 物

* 国際問題研究所紀要第156号 2020年10月31日

特集

大学間協定4大学合同国際シンポジウム

「東アジア文明の伝承と発展」

特集「東アジア文明の伝承と発展」について 黄 英 哲

基調講演記録

ネット時代における文化伝承と挑戦

——台湾海峡兩岸で起こるサブカルチャー衝突についての再考

劉 国 深

(訳：林 涛)

网络时代的文化传承及其挑战

——海峡两岸亚文化冲突的反思

刘 国 深

清代民间航海经验的累积与传承

——以莆田《水路簿》的解读为中心

杨 彦 杰

《公论报》副刊与台湾光復

初期的中华民族文化重建研究

张 羽

贺 迪

中日文化的幽靈幻影

——論崑、能共舞的淵源與跨度

沈 惠 如

美國「均勢戰略」與川普「印太戰略」

在亞太區域的分析

陳 慧 菁

超高齡社会における高齢者と家族の選択

——台湾金門島珠山村を事例として

松 岡 正 子

論説

The Socioeconomic Impact on the Global Economy Resulting

from the U.S.-China Tariff War

ウィリアム・ブルックス

脱 LDC (最貧国) と「開発の政治経済学」再考
低所得者層のためのマイクロ保険

佐藤元彦

——フィリピン CARD-MRI の経験から学ぶ

石坂貴美

トヨタと VW の中国事業戦略と競争力比較

曾根英秋

研究ノート

香港金門同郷会について

黄英哲

服部健治

翻訳

会社訴訟における仮処分

李哲松

(訳：吉垣実)

記録

TEL AVIV, JERUSALEM, BETHLEHEM ... AND GALILEE ISTANBUL
(SUADIYE, BURKAZADA AND THE BOSPHORUS):

Continuing adventures out of Sasashima in what used

to be the Ottoman Empire October 15th–November 1st 2019

ジョン・ハミルトン

* 国際問題研究所紀要第 157 号 2021 年 2 月 27 日

講演記録

「国内紛争の国際化と国際紛争の国内化」

梅本吉彦

論説

東アジアのツーリズムを動かす中国の政治力学

加治宏基

華北交通株式会社における「善隣協和」の矛盾

菊池俊介

インターネットにおける「選択の自由」という虚像

——中国関連ネットニュースの接触傾向分析に基づく検証

江暉

研究ノート

中国の新エネルギー自動車（NEV）政策と

トヨタの事業戦略

曾根英秋

翻訳

ハンス＝イェルク・ジーヴェルト

「ドイツ社会学の研究課題としてのフェルアイン

（クラブ・組合）」(2)

河野 眞

ラフ族の創世神話「牡帕密帕的故事」

柏木 豊美

記録

PLOVDIV AND THE BLACK SEA

Continuing adventures out of Sasashima in parts of

what used to be the Ottoman Empire. (March 16–August 16, 2020)

ジョン・ハミルトン

外部評価報告書

* 国研叢書第4期第5冊

『ラサール訳『嘉音遵囃喇菩薩之語』—研究と影印・翻刻』

永井崇弘・塩山正純 [編] 名古屋：あるむ，2021.3

講演会等

・公開研究会

2020年12月12日（土）

第69回 愛知県世界史教育研究会

発 表：「高校世界史で17世紀以降の神聖ローマ帝国をどのように教えるか—メディア史の観点を中心に—」

発表者：園山雅康（名古屋大学大学院）

発 表：「文学革命と国語統一運動—五四時期における胡適の思想史的位相—」

発表者：山下大喜（名古屋大学大学院）

発 表：「高校日本史における史料を活用した授業の実現を目指して—生徒のアンケートを手掛かりに—」

発表者：浅井詩織（日進西高校）

発表：「政治主体者であるタイの高校生に対するオンラインインタビュー — ICT を活用した社会科教育における学びの可能性 —」

発表者：野々村新（日進西高校）

基調講演

テーマ：「リトアニアから見た杉原千畝の「命のヴィザ」 — ユダヤ難民の通説を疑う —」

講演者：稲葉千晴（名城大学都市情報学部教授）

主催：愛知県世界史教育研究会

共催：愛知大学国際問題研究所／愛知大学教職課程センター

- ・公開講演会（国研プロジェクト「日韓・韓日における司法制度の比較法的検討（代表：吉垣 実）」）

2021年3月17日（水）

テーマ：「紛争解決システムとしての調停の意義—法制度整備支援の経験等を踏まえて」

講演者：吉野孝義（弁護士・大阪大学大学院客員教授）

主催：愛知大学国際問題研究所

- ・公開研究会（国研プロジェクト「国連 SDGs の地域社会における産官学連携による推進に関する研究—豊橋市への提言を含めて—（代表：河辺一郎）」）

2021年3月22日（月）

テーマ：「SDGs をめぐる国際政治と地域による取り組み」

開会挨拶および司会：佐藤元彦（愛知大学経済学部教授、国研所員）

研究報告：「SDGs をめぐる国際政治」

報告者：河辺一郎（愛知大学現代中国学部教授、国研所員、国研プロジェクト代表）

事例報告：「浜松市における SDGs への取り組み」

報告者：山本晃央（浜松市市役所企画調整部企画課地方創生・SDGs 推進グループ）

コメント：下澤 嶽（静岡県立文化芸術大学教授、国研客員研究員）

主 催：愛知大学国際問題研究所

- ・国際シンポジウム（国研プロジェクト「日韓・韓日における司法制度の比較法的検討（代表：吉垣 実）」）

2021年3月24日（水）

テーマ：「文書提出命令の比較法的検討」

司 会：吉垣 実（愛知大学法学部教授、国研プロジェクト代表）

開催挨拶：佐藤元彦（愛知大学経済学部教授、愛知大学国際問題研究所所長）

発 表：「文書提出命令における自己利用文書該当性の判断について—『特段の事情』およびイン・カメラ手続の検討を中心に—」

発表者：吉垣 実（愛知大学法学部教授、国研プロジェクト代表）

発 表：「事故調査報告書に対する文書提出命令—英米法の discovery の趣旨に鑑みて—」

発表者：吉田英男（琉球大学法科大学院准教授）

発 表：「文書提出命令の比較法的検討—韓国法の見地から—」

発表者：田 炳西（韓国・中央大学校法科大学院教授、国研プロジェクト共同研究者）

主 催：愛知大学国際問題研究所

後 援：公益財団法人愛知大学教育研究支援財団

※公益財団法人愛知大学教育研究支援財団「2020年度学術講演会助成金「知のミーティング助成金」にて実施

- ・公開講演会（国研プロジェクト「中国の「新たな都市化」を考える（代表：松岡正子）」）

2021年3月26日（金）

テーマ：「中国の新型都市化」

司 会：唐 燕霞（愛知大学現代中国学部教授、国研プロジェクト共同研究者）

講演：「新型都市化とノスタルジア」

講演者：周 星（神奈川大学教授、国研客員研究員）

講演：「就地城鎮化還是異地城鎮化」（現地での都市化か、転地での都市化か）

講演者：葉 繼紅（蘇州大学教授、国研客員研究員）

コメント：日野みどり

主 催：愛知大学国際問題研究所

・公開研究会

2021年3月27日（土）

第71回 愛知県世界史教育研究会

発表：「小・中学校の学びを生かした高校「歴史総合」の授業案―「世界とその中の日本」を意識して―」

発表者：近藤有貴（愛知教育大学院）

発表：「歴史総合を見据えた授業実践報告―諸資料を基に考察する日米関係―」

発表者：小田原健一（愛知教育大学附属高校）

発表：「どのように、博物館教材を教室に持ち込むか―「歴史総合」を見据えた、オンラインデータベースの利用可能性―」

発表者：荒井雅子（立教新座中学・高校）

発表：「歴史総合「近代化と私たち」の指導と評価の提案」

発表者：空 健太（岐阜工業高等専門学校）

基調講演

テーマ：「世界史のなかの東アジアの奇跡―アジア経済史家からの新科目「歴史総合」への示唆―」

講演者：杉原薫（総合地球環境学研究所プログラムディレクター特任教授）

主 催：愛知県世界史教育研究会

共 催：愛知大学国際問題研究所／愛知大学教職課程センター

後 援：愛知県教育委員会／高大連携歴史教育研究会

会 議

2020年度

* 運営委員会

- 2020年4月2～3日（第1回）メール会議
- 2020年4月15～17日（第2回）メール会議
- 2020年5月22日（第3回）
- 2020年6月10～11日（第4回）メール会議
- 2020年6月15～18日（第5回）メール会議
- 2020年7月15日（第6回）
- 2020年8月3～5日（第7回）メール会議
- 2020年9月22日（第8回）
- 2020年10月5～8日（第9回）メール会議
- 2020年11月2日（第10回）
- 2020年12月7日（第11回）
- 2021年1月20日（第12回）
- 2021年2月24日（第13回）
- 2021年3月11～12日（第14回）メール会議
- 2021年3月26日（第15回）

* 所員会議

- 2020年4月23～30日（第1回）メール会議
- 2020年7月22～30日（第2回）メール会議
- 2021年1月27日～2月4日（第3回）メール会議

人 事

2020年度

* 所長

佐藤 元彦（経済学部教授）

* 運営委員

太田 幸治（経営学部教授）

加納 寛 (国際コミュニケーション学部教授)
塩山 正純 (国際コミュニケーション学部教授)
加治 宏基 (現代中国学部准教授)

2020年度 国際問題研究所所員

(五十音順)

	氏名	所属職	担当科目・研究テーマ(専門分野)
	安部 悟	現代中国学部教授	国家戦略としての孔子学院と HSK
	李 泰 王	経済学部教授	韓国経済論、東北アジア経済論
	飯 島 幸 子	国際コミュニケーション学部助教	「ドイツ統一」に関するライフストーリー研究
	石 口 修	法科大学院教授	日本と欧州各国における私法学の発達と展開
	岩 田 晋 典	国際コミュニケーション学部教授	現代日本社会における国際観光・東亜同文書院大旅行におけるアジア経験
※	William Brooks	国際コミュニケーション学部准教授	国際経営分野、社会経済、外国人移民労働者(技能実習生と特定技能外国人労働者)の研究
	宇 佐 美 一 博	文学部教授	中国哲学、春秋学の成立と展開、東アジアの比較思想
○	太 田 幸 治	経営学部教授	エンターテインメントのマーケティング研究
○	加 治 宏 基	現代中国学部准教授	国連における中国の対外政策研究
○	加 納 寛	国際コミュニケーション学部教授	日本・アジア生活文化論、東洋史(タイ文化史)
	鎌 倉 義 士	国際コミュニケーション学部教授	日本国内の南米系移民の諸問題および教育現場での移民子女に対する教育
	川 井 伸 一	経営学部教授	中国経営論、中国企業社会論
	河 辺 一 郎	現代中国学部教授	国連問題、国連政策を中心にした日本外交
	川 村 亜 樹	現代中国学部教授	アメリカにおける「人種」問題
	葛 谷 登	経済学部教授	比較思想文化論、中国におけるキリスト教の受容の歴史
	桑 島 由 美 子	経済学部教授	グローバル化の中での中国の思想・文化・学術の比較研究、東アジアの地域文化研究
	黄 英 哲	現代中国学部教授	中国現代文学作家研究、台湾近現代史・台湾文学
	高 明 潔	現代中国学部教授	①中国地域社会・少数民族に関する人類学的研究 ②中国東北部・モンゴルを中心とする北東アジアにおける生態人類学的研究
◎	佐 藤 元 彦	経済学部教授	貧困削減におけるマイクロファイナンスと OVOP の役割

○	塩山正純	国際コミュニケーション学部教授	近代西洋人による中国語研究史・異文化翻訳史及び東亜同文書院生をはじめとする近代日本青年の南方体験について
	清水伸子	経済学部准教授	ロシア語、19世紀ロシア美術
	須川妙子	短期大学部教授	日本の食の文化、食の思想に関する諸外国との相互関係について
	鈴木規夫	国際コミュニケーション学部教授	国際文化関係論、政治哲学、イスラーム研究、平和研究
	砂山幸雄	現代中国学部教授	現代中国における文化変容の総合的研究
	薛鳴	現代中国学部教授	社会言語学の観点から見る中国語の変容
	竹内晴夫	経済学部教授	①中央銀行の「最後の貸手」機能とその限界②雇用システムないし非正規雇用の比較研究
	田中英式	経営学部教授	国際市場における日本企業と後発国企業との競争
	地村みゆき	経営学部助教	アメリカ先住民史、アメリカ先住民表象
	唐燕霞	現代中国学部教授	アジア社会論、中国の都市基層社会の自治について
	土橋喜	現代中国学部教授	インターネットの安全性についての国際的取組と情報通信産業の果たす役割に関する研究
※	中尾浩	法学部教授	コーパスによるフランス語の語彙構造研究
	永田道弘	国際コミュニケーション学部教授	フランス映画にみる文化と社会
	藤森猛	現代中国学部准教授	東アジア（中国・韓国・日本など）の大衆芸術および中国語語彙研究
	松岡正子	現代中国学部教授	汶川地震(2008年5月12日四川省で発生)後のチャン族の生活と社会の再建、文化資源の復興を通してみる国家と小民族
	三好章	現代中国学部教授	日中戦争、中国近現代史
	吉垣実	法学部教授	英米の司法制度（特に民事手続法）、法整備支援、韓国の司法制度
	吉川剛	現代中国学部准教授	中国における法意識・法文化ならびに法制建設に関する研究
	李秀宓	法学部教授	会社法、コーポレートガバナンスにおける機関投資家の役割
	李春利	経済学部教授	中国経済論、国際産業論
	劉柏林	現代中国学部教授	中日ビジネス会話、日中言語と文化の比較

◎…所長、○…運営委員

※…新所員

2020年度 国際問題研究所名誉研究員

(五十音順)

	氏 名	研究主題
	浅 尾 仁	比較経済体制論
※	荒 川 清 秀	中国語、日中比較語学、日中共通の看護の歴史的研究
	伊 東 利 勝	歴史学、東南アジア近世史論
	今 泉 潤 太 郎	中国語・日本語語彙対照研究
	加 々 美 光 行	中国現代中国政治思想・東アジア国際政治・中国の民族問題
	河 野 眞	比較文化、ヨーロッパ民俗学、観光研究
	嶋 倉 民 生	中国・日中の政治・経済問題
	John Hamilton	Politics, Philosophy, Economics、コミュニケーション英語
	陶 山 信 男	日・中・韓三国の言語と文化の本質
	高 橋 五 郎	国際社会調査論、中国・アジアの農業・食糧問題
	高 橋 正	市場経済と持続可能な社会・国際協同組合運動の現状と展望・世界の食料需要動向と食の安全性
	高 橋 秀 雄	フランス語言語学
	田 崎 哲 郎	アジアにおける牛痘法の普及・千歳丸の研究
	谷 光 隆	東亜同文会及び東亜同文書院の各種刊行物、並びに支那調査報告書稿本の中に見えるアヘン関係記事の集録
	張 琢	中国史概説、中国社会学、中国農業論
	中 島 敏 夫	中国文学研究・中国文学史研究・中国神話学研究・中国文学理論研究・中国唐詩研究
	馬 場 毅	日中関係史・日中戦争史・中国水利史
※	樋 野 芳 雄	国際政治論、現代国際政治、思想の変容
	藤 城 和 美	イギリス保守主義の研究 (バークからサッチャーまで)・小岩井淨の政治学とアジア研究・朝鮮問題研究
	藤 田 佳 久	地理学
	古 澤 賢 治	日中韓の国際関係をめぐる動きと今後について
	保 住 敏 彦	近代経済思想史、近代経済学史
	松 村 一 隆	物価指数 (とくにアメリカの消費者物価指数)・世界経済論
	宮 崎 鎮 雄	DOR (東ドイツ) 労働法の歴史的意義と問題の所在
	三 好 正 弘	国際法・領土、国境紛争
※	村 松 幸 広	中国と日本の小売流通と消費者行動に関する比較研究およびグローバルな視点からの流通研究
	森 久 男	中国根拠地経済紙、中国経済史、蒙疆政権の研究
	山 本 一 巳	発展途上国経済論

※今年度から

2020年度 国際問題研究所客員研究員

(五十音順)

氏名	推薦者	研究主題
石坂貴美	佐藤元彦	国際開発（セーフティ・ネット、金融包摂）
石田卓生	黄英哲	東亜同文書院の中国語教育についての研究
伊藤ひろみ	松岡正子	生前準備される棺（孝の観念と葬儀や祖先祭祀儀礼との関わり）
王 盈	鈴木規夫	信仰と平和をめぐる中日知的ネットワークの構築
王 芳	佐藤元彦	東アジア金融の一体化
柏木豊美	松岡正子	西南中国の少数民族の神話研究—ラフ族を中心として
上木敏正	高明潔	レーガン政権期におけるアメリカ国内 M & A 活動の調査・分析
川口洋史	加納 寛	外交文書から見た18世紀末19世紀初頭におけるタイ・ベトナム関係
菊地俊介	三好 章	日中戦争期における日本の対華北占領統治と「日華親善」の諸相
虞 萍	高明潔	近現代日中知識人の交流
呉 傑華 (吴杰华)	黄英哲	江西環境史研究
江 暉	三好 章	日中国民が抱く相互イメージの形成及びその歴史的過程に関する研究
坂井田夕起子	黄英哲	近現代東アジアの仏教と戦争、国際関係について
佐藤一道	松岡正子	曹洞宗の満州開教
志賀吉修	葛谷 登	グラッドストンの NAVAL EXPENDITURE — 「海軍予算増額問題」
嶋田 聡	黄英哲	台湾近代史研究、日本統治期台湾文学研究、中国近現代文学研究
下澤 嶽	佐藤元彦	日本の国際協力 NGO の課題と必要とされる将来像
謝 政論	黄英哲	①東亜近年和平議題の探討 ②東北亞與東南亞移民與華人文化
周 星	松岡正子	新型都市化と中国社会の変容
徐 青	鈴木規夫	梁漱溟と近代日本
晁 敏	佐藤元彦	中国の農村・牧畜区における複合化発展モデルに関する研究—内モンゴル自治区を例にして
Sirinud Kucharoenphaibul	加納 寛	日本—タイにおける地域による高齢化社会への対応
宋 曉煜	黄英哲	近代中日両国における人種論と受容と展開

高木秀和	黄 英哲	①20世紀の中国辺境地域の地域変容に関する研究 ②近代日本と長江流域都市間における水産物流通に関する研究
武井義和	加々美光行	①第二次世界大戦終結以前の中国上海における朝鮮人社会 ②孫文支援者・山田純三郎の中国における活動および日中関係観
田中育久男	竹内晴夫	19世紀初頭のイングランド救貧法改革をめぐる論争とマルサスの思想
田 柄西	吉垣 実	日韓・韓日の司法制度をめぐる現代的問題点の研究
野口 武	三好 章	①清末期山東省の行政変容 ②日清貿易研究所における同時代的評価の検討
橋本 悟	黄 英哲	東アジア（中国・日本・韓国・台湾）の比較文学・文化・思想研究
長谷川 怜	三好 章	東亜同文書院生の調査・研究旅行報告書の再検討
馬場公彦	鈴木規夫	日中関係論・現代中国論・メディア論
日野みどり	黄 英哲	現代中国社会論、香港・華南研究、食文化研究
広中一成	三好 章	近代日中関係史、日中戦争史、東亜同文書院大学史
藤澤宏樹	吉垣 実	低所得世帯教育費支援法制度の公法学的実証的研究
古村治彦	鈴木規夫	2020年アメリカ大統領選挙：アメリカ分断はどこまで進行しているのか、どこまで進行するのか
星野靖雄	李 春利	企業合併、合併・買収、完全子会社の国際経営比較
細萱伸子	唐 燕霞	グローバルな労働市場のあり方とグローバルなキャリア形成
堀田幸裕	三好 章	日本、中国、そして朝鮮半島を中心とした東アジアの国際関係
松下佐知子	三好 章	愛知県豊橋市における聯隊・師団の実体と市民との関係
松本はる香	黄 英哲	冷戦時代の台湾海峡危機をめぐる米台関係の史的展開
水野光朗	三好 章	①中印国境紛争の研究 ②日本の小中高等学校における領土教育の研究
三輪昭子	太田幸治	企業と社会（企業の社会的指標・CSR）／SDGs とエシカル消費
村上享二	三好 章	中国の国際関係
余 湘萍	砂山幸雄	A Study on the Development Strategies of Japanese Cultural Soft Power
葉 継紅	松岡正子	“Rural Revitalization and Urban-Rural Integration and Development in China”, “Urbanization and Community Transformation in China”
吉野孝義	吉垣 実	民事法（民法、民事訴訟法）の比較法的検討、わが国の裁判実務への示唆
吉原和男	松岡正子	東南アジア、北米の華僑華人団体、および華僑華人の宗教
羅 椿詠	加納 寛	民国時期における日本人青年の中国経験と文化交流について

李 青	吉川 剛	日中における近代型法制継受と整備についての諸課題
劉 黎	三好 章	日中戦争期間中の中国における日本文化人の群像
仁 欽	高 明潔	現代中国の民族政策と民族問題—内モンゴルを中心に—
Kenneth R. Robinson	松岡正子	Korean-Japanese Relations in the Fifteenth and Sixteenth Centuries

2020年度 厦門大学との部局間協定に基づく客員研究員

氏名	研究主題	備考
張 振楠	日本植民地時期における台湾『理番』（原住民管理）政策及び山地社会研究	両岸関係和平発展協同創新センター
吳 思捷	徐復観の日本経験	両岸関係和平発展協同創新センター
唐 揚	冷戦後における日本台湾関係の変化―日台の構造的矛盾と行方	両岸関係和平発展協同創新センター
王 琪穎	明治新聞に映る日清戦争と台湾	両岸関係和平発展協同創新センター
陳 忠純	1930年代山川均及び矢内原忠雄らの台湾関係言論の中国大陸への伝播と影響	両岸関係和平発展協同創新センター
舒 滿君	近代日本中国における福建、台湾沿海地域の土地交渉	両岸関係和平発展協同創新センター
黄 俊凌	日本植民地時期における台湾と沖縄関係（1895-1945）	両岸関係和平発展協同創新センター
薛 永慧	日本判事への監督制度	両岸関係和平発展協同創新センター
楊 芳	日本福島原子電力事故以降の日本台湾エネルギー政策の比較研究	両岸関係和平発展協同創新センター
石 正方	新世紀以来日本台湾の経済貿易関係の発展及びその影響	両岸関係和平発展協同創新センター
劉 国深	中国政府の台湾地区への管理及びその外部要因	両岸関係和平発展協同創新センター
劉 文戈	日本の外国人帰化立法体制と台湾出身者の日本台湾二重国籍の法律問題の研究	両岸関係和平発展協同創新センター
朱 希敏	台湾人若者における政治文化研究	両岸関係和平発展協同創新センター
何 曉繁	台湾の普通家庭における媒介使用環境と活動の若者への媒介素養の影響	両岸関係和平発展協同創新センター
陳 小冲	東亜同文会と台湾	両岸関係和平発展協同創新センター
刘 奎	台湾漢詩人の日本文壇における影響（1895-1937）	両岸関係和平発展協同創新センター

補助研究員名簿（2020年度）

（五十音順）

氏名	指導教授	研究テーマ
飯田直美	松岡正子	李紹明口述『変革社会中的人生予学術』にみる中国少数民族研究について
朱皓軒	松岡正子	明代西南土司朝贡研究
秦弋然	松岡正子	清代禅宗的衰微转向——以《百丈清规证义记》中住持丧葬活动为中心的文本考察
曾根英秋	李春利	中国におけるトヨタの合併事業と競争戦略
趙子涵	松岡正子	中国茶道概念史研究
張小月	唐燕霞	フォークロリズムからみる漢服運動の考現学研究・フィールドワーク
寺田実智子	加納寛	国際関係から見た日本におけるタイ語教育の社会的位置付け
范新玉	唐燕霞	盆栽、盆景に関する芸術人類学研究
劉偉	唐燕霞	“南茶北引” 現代青島市茶文化の導入及び変容
劉桂海	松岡正子	清代县医学的运作与地方医疗
林涛	黄英哲	日本のインバウンド観光と地域振興